

2012年9月29日

ひずみ測定講習会（東京測器研究所 全面協力）

学べば学ぶほど、自分が何も知らなかった事に気づく。
気づけば気づくほどまた学びたくなる。

10年近く前に、東京測器研究所さんに群馬大学工学部にてひずみ測定講習会を開催してもらえませんかとお願ひし、それ以来毎年夏に開催してもらっています。今回もたくさんの教職員、学生、および学外の方の参加があり、ひずみ測定講習会が群馬大学工学部にてすっかり定着したような印象を持ちました。

講義を拝聴しながら、ひずみ測定技術やその考え方が、他の分野に応用できないか、計測工学・センサ工学にて一般化・抽象化できないか あれこれ思案をめぐらしていました。

1. 実施期日：2012年9月27日（木）
2. 場所：群馬大学工学部 電気電子棟（3号館）508, 509号室
3. 定員
講義：約60名
実習：約40名
4. 内容及び時間割り
[午前の部]
「ひずみ測定の基礎」
講義A：「ひずみ測定の概要」
①ひずみゲージの原理
②ひずみゲージ式変換器の原理
講義B：「ひずみ測定器の原理」
[午後の部]
「ひずみゲージの取付けと測定の実習」
実習A：ひずみゲージの取り付け方法
実習B：静ひずみ及び動ひずみの測定

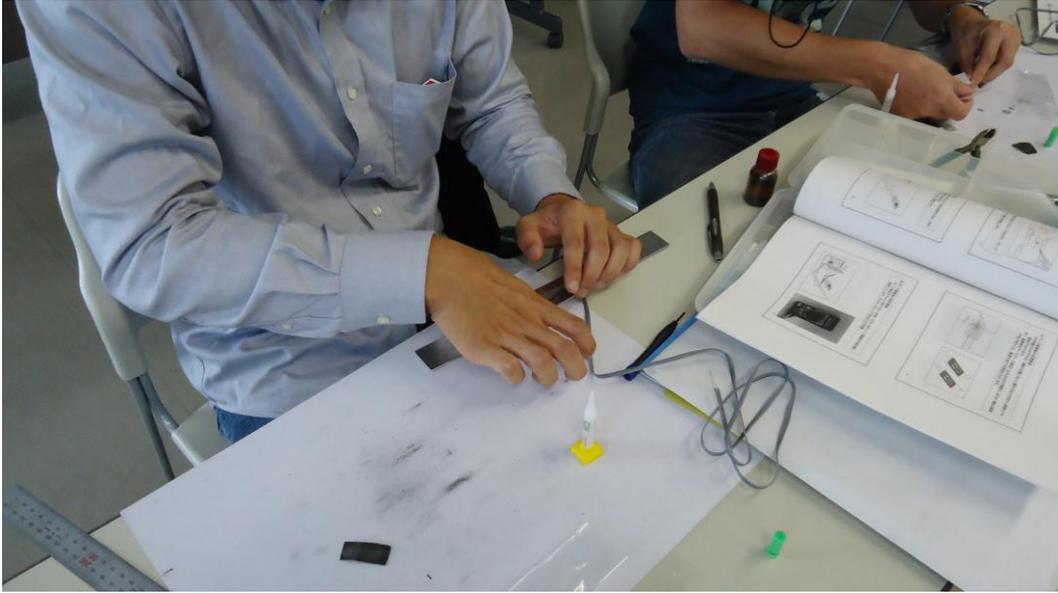


















写真提供 東京測器研究所

文責 群馬大学大学院 工学研究科 電気電子工学専攻
情報通信システム第2研究室